



上手な
「叱り方のコツ」を
考えてみましょう



寒い季節でも子ども達は活発に動きまわります。子どものパワフルなエネルギーに圧倒され『カッ』となり感情の赴くままに叱ってしまうことはありませんか？
育児相談で『どんな感じに叱っていいのか分からない』と相談を受けることがあります。叱り方について考えてみましょう。

※広報「くまの」では、町民のみなさまのお宅に広報が届く期間を考慮して、おおむね毎月11日以降から翌月10日目のお知らせを掲載しています。

たたくのはダメ
暴力はなるべくなら避けたほうがいいですね。子どもものいたずらをとめるにはたたくのではなく言葉で注意し、それでも止めない場合は体や手足をだきすくめまします。こうすることで子どもは少し落ち着き



を取り戻します。
しつけはパワーを集中させて全力で行なわなければいけません。

短いことばで適切に
ダラダラと叱るのではなく、伝えたいメッセージは明確にし、短い言葉で言えば子どもにきちんと通じます。

『大嫌い』は禁句
子どもの存在を否定する言葉は禁句です。『お母さんは悲しくなるなあ…』としてしまったことに対して叱ることが大切です。

首尾一貫した態度で
感情の赴くままにしかつたり、叱ったあとすぐに許したりと一貫性がないと子どもは混乱します。
子どもは言葉、ただではなく表情や態度の中にある親の感情を読み取る力を持っています。

しかったあとは・・・

きびしく叱ったあとは、気持ちが悪く落ち着いてから子どもの不安をとりのぞいてあげることが必要です。

子どもを抱っこして「お母さんがいったことわかる？○○したから叱ったのよ」と説明し、

「叱られたけど自分は受け入れられていい」と子どもに理解させることが大切です。それにはスキンシップが一番です。



すくすくクラブや
子育て支援センター
にきて、お話や情報
交換してみませんか？

(健康課 TEL 855-1755)

献血車が
やってくる

次の日程で献血を実施します。

皆さんのあたたかいご協力をお願いいたします。

献 血 日 程		
実施日	受付時間	場 所
2月23日 (月)	9:30~11:00	東公民館
	12:30~15:30	町民会館

訂正とお詫び

1月号(7ページ)の愛の献血協力者の欄で、15回・萩原地区の光本梢さんの名字が山本と記載してありましたが、「光本」の誤りでした。
お詫びして訂正します。
(生活環境課)